

小島鉄工所



×



SDGS 通信 VER.2

SDGsPJ : 川本・小島・中村

《海洋プラスチックゴミの量が魚の量を超す日》

今世界中の海で海洋ゴミが問題になっています。この問題は SDGs が話題になると同時にかなり話題になり、海洋ゴミの問題をテレビや新聞、インターネットなどでよく目にするようになりました。その中でも特に海洋プラスチックゴミが問題視されており、現在海洋プラスチックゴミは様々な問題を引き起こしています。では、なぜ海洋プラスチックは問題視されていて、なぜ問題なのでしょう？ここでは主要な理由について説明します。

① まずは海洋生物の生命への影響

海鳥や海洋哺乳類がプラスチックを餌と間違えて摂食してしまったり、漁網に絡まってしまうなど、海洋プラスチックが海洋生物の生命を脅かしています。

② マイクロプラスチックによるサンゴ礁への影響

サンゴは褐虫藻という藻類と栄養を送りあうという共生関係によって光合成を行い、海水のCO₂濃度の調整という役割を担っているわけですが、マイクロプラスチックと呼ばれる5mm以下のプラスチックをサンゴが取り込んでしまうことにより、褐虫藻との共生関係が崩壊、CO₂濃度調整という役割ができなくなってしまうとされています。

③ 海洋マイクロプラスチックによる人体への影響

私たちが普段食べる魚の体内からマイクロプラスチックが蓄積していたという事例があり、マイクロプラスチックは有害物質を含んでいる場合があるとされており、それらが蓄積された魚を食べた人間にも影響があると言われています。

この3つ以外にも経済への影響などまだまだ他の問題はありますが、海洋プラスチックは様々な影響を及ぼしています。そんな海洋プラスチックゴミですが、毎年約800万t海に流出していると試算され、流出経路の中で陸からの流出が最も多く、流出の経緯も不法投棄などの人的要因や雨や風によって流されたり、飛ばされたものが川を伝って流出するといった自然的要因があります。そして海洋プラスチックゴミの流出量のなんと約80%は陸からの流出によるものだと言われており、このままのペースで増え続けると、2050年には海洋プラスチックの量が魚の量を上回ると予測されています。

世界中の人が、どうやってゴミが海に流出せずに済むかを考え、プラスチックとどう関わっていくのか考えていかなければなりません。

活動実績報告

ソーラーパネル発電量

1月 8,808 k w (CO2 削減量 3,576Kg ヒノキ 21.29 本分)

2月 11,265 k w (CO2 削減量 4,573Kg ヒノキ 27.22 本分)

3月 10,817 k w (CO2 削減量 4,391Kg ヒノキ 26.14 本分)

4月 5,897 k w (CO2 削減量 2,394Kg ヒノキ 14.25 本分)

5月 6,180 k w (CO2 削減量 2,509Kg ヒノキ 15 本分)の発電がされました。

東京都では新築の住宅にソーラーパネル設置や EV 充電設備の義務付け化の条例が検討されています。

クリーンなエネルギーを使おうという動きが活発化してきています。



ペットボトルキャップ寄付

(株)三四四へペットボトルキャップ 13 kg (約 5590 個分) を寄付しました。

1 kg 1 円として計算し、「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」へ寄付され、

寄付金がワクチンに換わり、世界の子どもたちへ届きます！

★ご協力ありがとうございました。継続してご協力をお願いします。★

愛知県 SDGs 登録制度

愛知県 SDGs 認定制度に登録されました。

(SDGs の達成に向けて取り組む企業を登録し、取組を「見える化」することで、

SDGs に関する具体的な取組を促進することを目的とした制度です。)

他にも…

産業新聞社 (6/6) SDGs 取り組み記事が掲載されました！

東海市 (健康推進課) より健康経営取組事業所 優秀賞に選ばれました！



SDGs interview



【東海事業所】精整 2 係 OOOさん

家族構成：妻・息子・娘

スーパーなどで買い物するときは、日中に行かず夕方以降に行くようにしてできるだけ、売れ残ったものを選ぶようにしています。そうすることで、食品ロス問題にも少し貢献でき、割引シールが張られたりするので家計にもやさしいからです。ただ、そうした食料は日持ちしないため、煮物にして翌日も食べれるようにしています。

【常滑事業所】製造課 OOOさん

家族構成：父・母・弟 2 人

一人暮らしを昨年からはじめましたが、ペットボトルの購入が多くなったので、便利なこともあります。ウォーターサーバーを契約しました。

また、買い物に行く際には必ずエコバックを持参するようにしています。



みんなで知ろう SDGs ! !

エシカル消費って？

エシカルを直訳すると「倫理的な」「道徳上の」という意味です。一般的には、法律とは関係なく、多くの人が正しいと思うこと、良心に基づく社会的な規範という考え方を指します。

エシカル消費は、**人や社会、環境、地域などに配慮した消費行動**とされています。

これまで経済を最優先にしてきた消費行動は、気候変動や生物多様性の損失など多くの問題を生み出してきました。その反省に立ち、エシカル消費は、自分だけでなく周りの人々や環境がよりよくなるように考えた消費行動です。安心・安全、品質、価格に次ぐ第4の尺度とも言われ、持続可能な消費のひとつのモノサシとして注目されています。

これまで環境問題に対すると取り組みとして「エコ」がありましたが、「エシカル」は環境だけでなく、**貧困、児童労働、福祉、食品ロス、生物多様性の損失、地域の課題**といった、**社会全体に関わる問題を、倫理的な消費行動によって解決していこうとする点**が特徴です。



エコマーク



国際フェアトレード認証ラベル



レインフォレストアライアンスマーク



森を守る FSC マーク



海のエコラベル

有機 JAS マーク



ゴミを拾って地域貢献！？みんなで始めてみませんか？ **プロギング 10月頃開催予定**

プロギング(plogging)は、ジョギングしながらゴミを拾う新しい SDGs フィットネスです。スウェーデン語の「plocka upp(拾う)」と英語の「jogging(走る)」を合わせた造語で、スウェーデン人アスリートのエリック・アルストロム氏(Erik Ahlström)が自己ベストではなくゴミ拾いに専念したランニングとして 2016 年に始めました。その活動は瞬間に世界中に広がり、今や世界 100 ヶ国以上で楽しめる一大ブームとなっています。コロナが始まり常滑では食堂で長く休憩できないため、休憩中に海に行くことがあります。ですが、海岸や堤防沿いには、ゴミの漂流物やポイ捨てゴミが多くあります。

小島鉄工所は製造業ではありますが、製品を作るうえでの SDGs 貢献はなかなかできません。なので身近な場所を綺麗にし社会貢献をしてみませんか？

日本の SDGs 達成度ランキング

上位を示しているのは北欧の国で、日本は 19 位にランクインしました。2015 年の 11 位より毎年ランクダウンしています。

また、

- ・目標 5「ジェンダー平等を実現しよう」
- ・目標 12「つくる責任つかう責任」
- ・目標 13「気候変動に具体的な対策を」
- ・目標 14「海の豊かさを守ろう」
- ・目標 15「陸の豊かさを守ろう」
- ・目標 17「パートナーシップで目標を達成しよう」

の 6 つの項目で深刻な課題があると評価されています。

この中でも、一人一人の意識で変えることができることもあるはずです。自分たちの住んでいく地球もみんなで守っていきましょう。

SDGs をブームで終わらせないために…。

やったら良いけれど、自分にはできないこと。は正直誰にでもあります。

17 の目標 167 のターゲットすべてを行うことは無理です。無理だからこそ、選択肢が多いのです。

SDGs で言われる多様性のように、自分に向くものを選んでよいと思います。

私は炭酸水が好きなので、どうしてもペットボトルを購入してしまいます。これは正直辞められません。

ペットボトルは買わないよ、と嘘はつきませんが、その代わりに炭酸水以外では、ペットボトルを減らすことを考えています。お茶は自分で沸かして、タンブラーに入れて持ち運びます。ペットボトルを捨てる時は蓋とカバーを外す。これも習慣になりました。できること、できないことを、それは人それぞれです。

ひとり一人が行うことは小さなことですが、小さなことが積もって形になっていくのも現実です。

自分くらいやらなくてもではなく、自分ができる小さなことも集まれば大きなことへ繋がると信じて続けていきたい、と考えています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

